

12月2日(木)開催 (天神山校区)

番号	ご意見ご質問用紙記載内容(原文のまま記載)	教育委員会の回答・考え方
1	<ul style="list-style-type: none"> ・教育課題と将来あるべき教育方針は小中一貫の妥当性が見いだせないで反対します。 ・本計画のデメリットを出すべきです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小中一貫教育については、これまで全国の自治体や学校現場での先行した取組みが10数年以上にわたって蓄積され、顕著な成果が明らかになってきております。これらの取組みから伺える知見とともに、岸和田市における小中連携教育の取組みの成果もふまえて、小中連携教育を充実・発展させる形で小中一貫教育を進めます。なお、岸和田市児童生徒にとってより良い取組になるよう、小中一貫教育推進会議にて十分に協議を重ねてまいります。 ・次の時代を担うこれからの子どもたちが、将来にわたって「生きる力」を身に付けるためには、小学校の時から、一定の集団規模の中で、多くの友達との対話を通じて、多様な考え方を形成し、深い学びにつなげることが大切であり、そのような教育環境を整える上で、適正規模・適正配置の取組は不可欠であると考えています。一方、計画推進に伴う課題と考えられる通学路の安全性、学校施設の安全性や快適性の確保、今後の地域コミュニティや避難所のあり方等については、今回の説明会においても多くご意見をいただいているところです。これらの諸課題については、今後も地域・保護者の皆様と十分に話し合いを重ね、その解消に努めていきます。
2	<p>説明を聞くと良いことばかり話していると思う。小学校1年生から中学3年生までと一緒に学習する時には様々なことが問題になってくると考えられる。それら等の事について、どう進めていけば良いのか不安な面が今後出てくるのではないか。</p>	<p>地域・保護者の皆様が不安に思われる点については、今後も十分に話し合いを重ね、その解消に努めていきます。</p> <p>なお、小中一貫校の整備にあたっては、例えば、普段学習する普通教室は、小学生と中学生の位置や動線を分けて配置する一方、施設一体型のメリットである異学年の交流については、校舎の中央部分に専用の交流スペースを設けるなど、安全性の確保とともに、児童生徒が快適に過ごすことができるよう工夫してまいります。</p>
3	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校3年生同士でトラブルがあり、死に至るような事案がありました。ただでさえ怖いのに、小学生に何かあれば対応して頂けるのか。 ・通学路の安全と市は言うが、具体的にはどんな事をしてくれるのか。 ・案はメリットばかりでわかりづらい ・子どもの事なので、何か起こってからでは遅い。起こりうる事を予測して話をしてほしい。 ・思春期である中学生と小学生を同じような校舎で不安。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小中一貫校であるかと否とを問わず、子どもたちの安全・安心の確保は最優先であり、児童・生徒指導や施設等の安全管理等を徹底してまいります。特に、小中一貫校においては、小中の教職員間の情報の共有や連携を密にします。 ・地域・保護者の皆様と通学路の安全上の検証を十分に行った上で、必要に応じて道路関係部局や警察等とも協議を行い、通学路の見直しやスクールゾーンの設定など、安全確保のための必要な対応を行います。 ・説明会においては、適正規模・適正配置について、課題として通学距離が遠くなること、地域コミュニティに影響することを、また、小中一貫校については、授業時間の違いや体育館、運動場の割り当てなどの課題があることと説明してきたところであり、今後とも、地域・保護者の皆様が課題と思われる点についても十分に協議してまいります。 ・No.2の回答のとおり、小中一貫校の整備にあたっては、小中一貫教育の実施に適した安全性の確保を図るとともに、児童生徒が快適に過ごすことができるよう、校舎の配置やレイアウトなど、様々な工夫を行います。

12月2日(木)開催 (天神山校区)

番号	ご意見ご質問用紙記載内容(原文のまま記載)	教育委員会の回答・考え方
4	<p>学校数を減らすことより、若世代（子どもを増やすこと）の方をどのようにしたら増えるのかを考えていく方がよいのでは？このままでは高齢者が増えていくだけなのでは？</p> <p>小学1年生と中学3年生と同じ学校は不安があります。体格も違うし、悪いことをマネしないか…。</p> <p>今、小学校に幼稚園も入っているがなくなったら幼稚園はどうなるの？</p> <p>子ども達のことを1番に考えてください。学校見学してみてください。1年間くらい。</p>	<p>①人口の社会増に向け、子育て世代に岸和田市を選択してもらうためには教育環境、教育内容の充実が重要であると考えます。それに向けて、小規模化している学校をそのままに、現在ある学校の数を維持するのではなく、適正規模・適正配置及び小中一貫教育の取組の推進により、さらに魅力ある学校づくりを進めることが必要であると考えています。</p> <p>また、魅力あるまちづくりを図るための様々な施策については、今後も市長部局とともに取り組んでいきます。</p> <p>②No.2の回答のとおり、小中一貫校の整備にあたっては、小中一貫教育の実施に適した安全性の確保を図るとともに、児童生徒が快適に過ごすことができるよう、様々な工夫を行います。</p> <p>③幼稚園については、「岸和田市立幼稚園及び保育所再編方針【改訂】」に基づき、再編の取組を進めているところですが、小中学校再編に伴い、閉校する小学校に併設する幼稚園については、小学校の閉校と併せて閉園し、新たに幼稚園と保育所の機能を併せ持つ認定こども園が開園する計画です。今後も、双方の計画の整合を取りつつ、連携を取りながら、取組を進めていきたいと考えています。</p>
5	<p>子供がみんな天神山小学校を卒業。母校となります。親も体育館の開放で毎週スポーツをしています。小学校と中学校は成長がちがう。いっしょにしてほしくない。母校がなくなりスポーツをする機会がへる。</p> <p>小学校と中学校の授業時間もちがう。子供の数がへっても少人数でより学力向上にもよい。避難所にもなる。なくさないでほしい。</p>	<p>①学校は、何よりもまず、子どもたちの教育のためのものであり、そのことを最優先にすべきと考えます。学校開放によるスポーツの場や避難所としての機能については、地域の方々のご意見も踏まえ、閉校後の校地・校舎のあり方も含めて、市長部局と連携して検討してまいります。</p> <p>②小学生と中学生の体力差等により問題が生じないように、教室配置や動線などに配慮してまいります。小中一貫校における授業時間に違いについては、例えば、休憩時間などを調整し、授業開始時間を1日の中で複数統一にすることにより、乗り入れ授業や特別教室などの共同利用を行いやすくするなどの工夫を図ります。</p> <p>③学級の少人数化が、学力の向上に効果的であることは教育委員会としても認識しています。一方、今回の適正規模・適正配置の取組は、その学級の規模ではなく、学校全体の児童・生徒数が少ない学校の小規模化によって、多くの教育課題が出ていることから、これ以上先送りできないものとして、計画案をお示ししたものです。</p>
6	<p>少子化で少人数で学べるのは素晴らしいことです。先日の音楽会も一人一人が力を出しすばらしいものでした。先生が全児童の顔と名前を知っており。子ども達もそれぞれの名前を知り、下の名前（あきら、ちかさ、etc）で呼びあうようなアットホームな環境を大切にしてほしいです。</p> <p>クラブなど人数が少なくできないのなら修斉と合同でやればよいし、先生の負担が増えるのなら市が独自で増員すればよい。お金をもっと教育にかけてほしい。</p> <p>小学校のない地域に新しい住民は増えません。もっともっと住民との話し合いを続けて下さい。コロナの中でこのような統計画は不適切です。</p> <p>教育委員会の回答は町全体の将来をみすえたものではなく何ひとつ納得できませんでした。</p>	<p>①小規模校だからこそできる取組、小規模校ならではの取組があることは承知しています。一方、文部科学省が示す、新しい学習指導要領では、学校で学んだことを子どもたちの将来につなげていくために、主体的・対話的で深い学びを重視しており、そのため教育委員会としては、集団規模が確保された教育環境の下で、多くの友達をつくり、時には自分と違う多様な考え方に触れる機会をたくさん創ることが大切であると考え、今回の適正規模・適正配置の取組を進めているところです。</p> <p>②小規模校にも良いところがある一方、①のとおり、適正規模・適正配置により、教育環境、教育内容を充実していくことのほうが重要であると判断しており、そのために、限られた予算を優先して活用していく方針です。</p> <p>③人口の社会増に向け、子育て世代に岸和田市を選択してもらうためには、教育環境、教育内容の充実が重要であると考えます。それに向けて、小規模化している学校をそのままに、現在ある学校の数を維持するのではなく、適正規模・適正配置及び小中一貫教育の取組の推進により魅力ある学校づくりを進めることが必要であると考えています。</p> <p>④コロナ感染症対策という緊急的な危機事象と、恒常的・長期的な教育の取組を関連付けることは妥当ではないと考えます。</p>

12月2日(木)開催 (天神山校区)

番号	ご意見ご質問用紙記載内容(原文のまま記載)	教育委員会の回答・考え方
7	<ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会での説明会では不十分です。 ・質問に具体的な応ていない。 ・再度開催して下さい。 	<p>今後も引き続き、市・教育委員会としての考え方を丁寧に説明するとともに、地域・保護者の皆様と十分に話し合いを行います。</p>
8	<p>中学校と一緒にするのはなく小学校で校区をかえてやるのはどうでしょうか。たとえば天神山小へ神須屋町や土生町の子たちを通学させるとか。天神山小から小1、小2が葛中へ通学するのは遠いし、あぶないです！</p> <p>中学と小学校を一緒にすれば時間も違うのにチャイムとかどうするんですか？</p>	<p>①第1期計画(案)の策定にあたっては、集団規模の確保だけでなく、通学距離・時間等の地理的条件や、地域コミュニティ等を総合的に判断し、既存の中学校区を単位とした再編案をお示しているところです。</p> <p>②安心・安全な通学環境の整備は教育委員会としての責務であると考えます。地域・保護者の皆様と通学路の安全上の検証を十分に行った上で、必要な対応を適切に行います。</p> <p>③チャイムについて、先進事例では小中ともに45分授業にし、中学校では朝学習と金曜日の6限以後に30分の授業を行うことで年間授業時間を確保している、中学校ではノーチャイムの運営をしている、休憩時間などを調整し、授業開始時間を統一するなどといった取組があることから、それらを参考にしつつ、学校運営面での工夫を図ります。</p>
9	<p>こちら側のなっとくいく返答がなく残念です。</p>	<p>今後も引き続き、教育委員会としての考え方を丁寧に説明するとともに、地域・保護者の皆様と十分な話し合いを行います。</p>
10	<ul style="list-style-type: none"> ・一貫校は決定ですか？ ・小1～中3では、性の知識に差がありすぎる ・葛中への通学路が小学生にしては大変。 ・跡地の予定は？ ・人の集まる物にしてほしい。(住宅・商業施設など) ・老人ホーム・そうぎ屋はNG。(土地さがる) ・廃校にするのではなく、人の集まる様な開発をしたらどうですか？それなら大賛成です。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在は実施計画(案)であり、今後も丁寧な説明と話し合いを重ね、より良い計画を策定していきます。 ・小中両方の職員が児童生徒を9年間見守り、育てることで、発達段階に応じたきめ細やかな指導が可能となります。発達の差にも十分に留意しながら、児童・生徒の指導を行います。 ・安心・安全な通学環境の整備は教育委員会としての責務であると考えます。地域・保護者の皆様と通学路の安全上の検証を十分に行った上で、必要な対応を適切に行います。 ・学校跡地については、地域の皆様のご意見も踏まえ、幅広い視点から有効に活用される方策を検討します。 ・魅力あるまちづくりを図るための様々な施策については、今後も市長部局とともに取り組んでいきます。
11	<p>今後意見をきいていただく機会は。町会や市民協でなく、直接住民の声をきいてもらえるような場をもってほしいです。</p>	<p>今後も引き続き、教育委員会としての考え方を丁寧に説明するとともに、地域・保護者の皆様と十分に話し合いを行います。</p>
12	<p>全て市の財政につながっている気がする。予算あり気ではないのですか。子供を中心に検討されいない。</p>	<p>今回の取組は、市全体の児童生徒数の減少が進む中、次の時代を担う子どもたちによってより良い教育環境の整備と、学校教育の充実を図ることを主目的としています。</p> <p>今後も、これからの児童生徒のより良い教育環境を最優先に考え、適正規模・適正配置の取組を進めます。</p>